


所属部門	地域・文化	専門分野 日本語教育, 日本語学
研究分野	日本語教育, 日本語学	
	市村 葉子 准教授 一般科目教室(人文社会科学系) ichimura@fukui-nct.ac.jp	キーワード 日本語教育, やさしい日本語, 談話文法, 会話, イントネーション, 文末表現, 関連性理論
		所属学協会・研究会 日本語用論学会, 日本文法学会, 日本語・日本語教育研究会

研究テーマ

【日本語指導法の研究】

外国人にわかりやすく、生活に役立つ日本語を教えるための研究をしています。外国人労働者受け入れ拡大に伴い、彼らへの日本語教育支援は喫緊の課題です。これまで越前市国際交流協会の日本語アドバイザーとして、定住外国人の日本語支援をされているサポーターの方に日本語教育の方法を指導してきました。

今後も地域と協力し、地域住民と年少者を含めた定住外国人にとって住みやすいまちづくりに貢献できるよう、取り組んでいきます。

【やさしい日本語を用いた文書作成】

「易しい」言葉で「優しく」伝えるために必要な日本語とは何か、また、やさしい日本語で何ができるかについて興味があります。

外国人の国籍が多様化している今、ますます「やさしい日本語」へのニーズは高まると予想されます。これまで主に地域のお知らせをやさしい日本語に書き換える活動に携わってきました。今後は定住外国人のための防災マップ、ガイドラインの作成を行いたいと思っています。

【日本語文末表現の研究】

「明日忙しんだよね」のような、日本語の文末表現と発話意図との関係を研究しています。日本語母語話者が使用する文末表現を会話データから取り出し、使用頻度の高いものについてその発話意図を考察、記述しました。特に「よね」などの終助詞に興味があります。

文字情報だけではなく、使用場面と使用されるイントネーションなどから発話意図を読み取り、記述することで、日本語母語話者の伝達方略を明らかにしたいと思っています。

産官学連携や地域貢献の実績と提案

- ・平成25年、越前市国際交流協会主催の「やさしい日本語ワークショップ」を担当しました。
- ・平成30年、福井大学公開講座「日本語の教え方 スキルアップ専門講座」を担当しました。
- ・日本語サポーターの養成講座を担当しています（不定期）。